

アドバイスレポート
(別添2)

日時：2019年9月26日(木)

病棟名：西4階

1. スタッフステーション全般



良かった点

様々な物品や書類などが引き出し収納され、環境汚染を受けない状態で衛生的に保管されていました。

点滴調整台



①問題となる点

点滴調整台の上に、ベッドサイドに持ち運んだトレイなどが置かれていました。

②改善するためのアドバイス

- 点滴調整台上に不要物品は置かないようにしましょう。点滴調整前には、必ず環境消毒を行ってください。
- 点滴調整台⇒ベッドサイド⇒廃棄処理室（清潔ゾーン⇒汚染ゾーン）の動線を徹底してください。



①問題となる点

破損した駆血帯と清浄な駆血帯が折り重なるように保管されていました。破損したものを使用していると、消毒が不十分になり細菌の温床となります。

②改善するためのアドバイス

破損があれば、すぐに取り換えるようにしてください。

陰部洗浄ボトル



①問題となる点

使用後の陰部洗浄ボトルの洗浄をせずに、次亜塩素酸希釈液で消毒しています。また、蓋がなく、物品が浮いており完全に浸漬していないため、適切に消毒が出来ていません。

②改善するためのアドバイス

消毒前の洗浄により有機物や微生物を確実に除去することで、適切な消毒効果を得ることができます。「**用手洗浄⇒洗浄剤を用いての洗浄⇒消毒希釈液で消毒**」の手順を徹底してください。

陰部洗浄ボトル



①問題となる点

写真では分かりづらいですが、陰部洗浄ボトルの蓋の淵が黒く汚れがこびりついていました。ボトルも全体的に変色し老朽化しているようでした。

②改善のためのアドバイス

- ・ 陰部洗浄ボトル使用後は、容器全体を中性洗剤等で確実に洗浄しましょう。
- ・ ボトルの先端は、洗浄・消毒・乾燥困難な形状です。洗浄消毒乾燥しやすい形状のボトルを選択されるといいでしょう。食器乾燥機での乾燥もおすすめです。
- ・ 破損した部位は適切な洗浄消毒乾燥が困難となり、細菌定着しやすい状況となりますので、適宜交換を行ってください。

感染性廃棄ボックス



①問題となる点

バイオハザードマークが手前表示になっていませんでした。

②改善するためのアドバイス

感染性廃棄ボックスは、感染性の高い廃棄物を廃棄する容器であることを、職員が認識する必要があり、必ず表示は手前にして設置することを徹底してください。

一般ごみの廃棄



①問題となる点

廃棄する際、汚染廃棄物が蓋に触れて汚染する、手を差し込んで廃棄物に手が触れる可能性があります。

②改善するためのアドバイス

- ・ 現状の容器の場合は、蓋が汚染した場合は拭き取ることを徹底しましょう。蓋に触れた後や廃棄後の手指衛生は当然必要です。
- ・ 廃棄物容器は、足踏み式など直接手を触れずに破棄できるタイプへの変更もご検討ください。

手ふきペーパーの管理



①問題となる点

ペーパータオルが直置きになっており、その下にふやけたペーパーが敷かれているところがありました。

②改善するためのアドバイス

手洗い後のペーパーは、清潔管理をお願いします。ホルダーに入れ、横から引き出し使用するようになっています。

水場の環境・経管栄養の管理



手洗いシンク

病棟名：東 2 階

①問題となる点

手洗いシンク横で、経管栄養の取り扱いや、使用物品が置かれていました。経管栄養は、栄養豊富であり、細菌繁殖や環境菌（セラチア、緑膿菌等）の汚染を受けやすいものです。

②改善するためのアドバイス

- 水場から離れた場所で取り扱いを行ってください。
- 使用する物品は、引き出しかキャビネットに入れ、水が飛沫しないように管理してください。
- 取り扱う際には、食品を取り扱うことを認識し、取り扱う場所の清拭消毒後、手指衛生し手袋、マスクを装着しましょう。

良かった点

ミキシング台の引き出しは、整理整頓されていました。



吐物処理セットの管理



① 問題となる点

嘔吐物処理セットがオープンに直置きされ、埃や環境汚染を受けやすい状況にありました。

② 改善のためのアドバイス

使用頻度にかかわらず、突然の汚染物処理に対して、すぐに使用できる場所に設置し、物品の確認を定期的に行ってください。あえて汚物処理室に設置する必要はありません。在庫物品や保管定位置、扉棚の中を整理整頓することで保管スペースが確保できる状況がありましたので、ご検討ください。

①問題となる点

ノロウイルスキットを作成されていました。使用方法について記載された紙が入っていましたが、汚染しやすいと考えられます。

②改善のためのアドバイス

ラミネートした資料の作成などを考慮されてはいかがでしょうか。



包交車の管理



①問題となる点

汚染物廃棄のためのビニール袋は、開放したままであり、移動時に落下、処置台に乗っている滅菌物に接触し汚染する可能性があります。

②改善するためのアドバイス

廃棄物を汚染ゾーン（汚染室、汚物処理室）で取り扱う、または管理する以外は、必ず蓋つきの容器に廃棄するようにしてください。ビニール袋に入れて持ち運ぶ場合は、処置台の一番下（汚染ゾーン）に置き、縛って持ち運ぶか、処置ごとに袋を変えてください。

吸引接続チューブの乾燥、管理



①問題となる点

吸引接続チューブをリユースされています。長いチューブ内は構造上、洗浄・消毒・乾燥が十分できず院内感染の要因となります。また、乾燥が不十分となりやすく、管内のカビや細菌汚染、水滴の落下により環境汚染の可能性もあります。

②改善するためのアドバイス

使い捨てが最も良い方法です。リユースする場合、以下の点が徹底できるのであれば、リユースも可能かと思われます。

- ①リユース可能な機材かメーカーに確認する。
- ②適切に洗浄、消毒、乾燥されているかの評価をICTが行い、実施できるよう指導、徹底する。
- ③洗浄後の物品は、「清潔物品」として取り扱い、確実な乾燥と清潔な環境下で保管してください。

アイスノン用保冷庫



①問題のなる点

アイスノン使用後は水洗い後、乾燥し冷蔵庫保管されている。アイスノン使用後の洗浄は水洗いのみで、洗浄剤は使用されていません。

②改善のためのアドバイス

- ・ 使用後は水気をふき取り、アルコール消毒をしてください。汚染が強い場合は洗浄剤での洗浄も必要です。
- ・ アイスノンが直接汚染しないように、ビニール袋に入れて使用することもいいでしょう。ただし、上記の取り扱いは必要です。

手指消毒薬や手洗い石鹸の管理



①問題となる点

手指消毒薬や手洗い石鹸への開封日の記載が徹底されている病棟と未記載のものがある病棟がありました。

②改善のためのアドバイス

定期的に ICT メンバーの方を中心とした声かけやラウンドでの指摘をされ、改善が望まれます。

オムツ管理車



①問題となる点

- 床下近くのスペースまでオープンに積み常時配置されていることで、埃や環境汚染を受けやすい状況です。
- オムツ交換対象者用の全てのオムツをカートで管理し、交換時に持ち運び使用しています。交換時に清潔なオムツに触れて汚染する可能性があります。

②改善のためのアドバイス

- 患者ごとにベッドサイドで衛生的にオムツ保管し使用していきましょう。
- 使用時の不足を招かないよう、常時補充枚数、補充者、補充時間などをご検討ください。

薬品保冷库



①問題となる点

家庭用冷蔵庫で管理されており、ドアの開閉時に温度低下が生じるので、適温での薬品管理がされているとは評価しがたい状況です。

②改善のためのアドバイス

適切な温度管理の担保のためにも、アラーム付きデジタル温度計などを設置し、毎日同時間帯に温度確認・記録をされるとよいでしょう。

浴室の清掃



①問題となる点

浴室は綺麗にされていたと思います。入浴の順番も感染症を考慮されているとのことでした。少し隅のほうに黒いカビが見えました

②改善のためのアドバイス

定期的な清掃と、部署の管理者に置かれましては、実施状況のご確認をお願いします。

浴室の清掃手順書



①問題となる点

浴室の張り紙は、湿気が多くカビが生えやすく、汚れていました。

②改善のためのアドバイス

定期的に変換するか、掲示場所をご検討ください。シーラーをかけることもおすすめいたします。

清潔リネン庫



①問題となる点

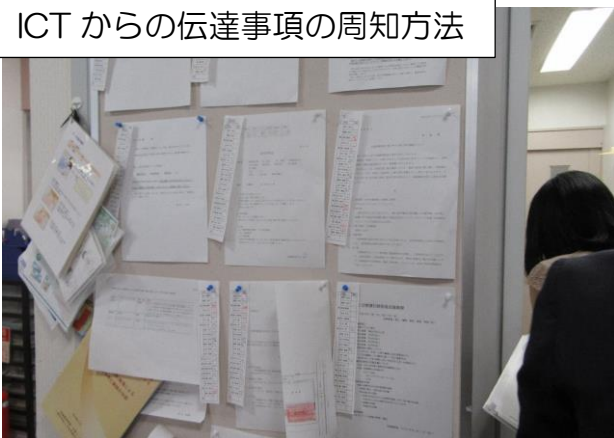
清潔リネン庫は、下段は衣装ケースを利用してあり、工夫されて保管されていました。棚上も目立った埃はありませんでした。

少し湿気が高く、かび臭い印象でした。

②改善のためのアドバイス

古い保管物がないか、棚や空調の掃除は適切かどうかを定期的を確認してください。

ICTからの伝達事項の周知方法



②改善のためのアドバイス

すべての委員会資料は、確認後に個人が押印することで周知を図っており、感染対策委員会での決定事項も同様に周知をされていました。

全員が目を通したかの確認がしやすいので、よい方法かと思えます。残念ながら、一部の部署での取り組みにとどまっています。院内全体で共有し統一してはいかがでしょうか。

ICTは、周知が実践されているか、ラウンドで確認するようにしてください。

棚（薬品）の上の管理



①問題となる点

一部の棚上に薬品在庫がありました。埃をかぶり、汚染される可能性があります。

②改善のためのアドバイス

棚の上に物品を置くことは禁止し、埃が溜まらないよう、環境整備の徹底をお願いします。

薬の管理



①問題となる点

薬品の半錠予製品や薬袋の収納に紙製の箱を作成していましたが、紙製で清拭清掃が困難です。

②改善のためのアドバイス

可能な限り、プラスチック製品などの洗浄・清拭可能な素材の収納箱を使用されることをご検討ください。

個人別のオムツ管理



床頭台の扉内の活用もご検討ください

①問題となる点

紙オムツが環境汚染を受けやすい状況で保管されていました。（オープンな状態で床下近くの段まで補充されていることや、風で揺れるカーテンがオムツに触れていること、開放時に突然の雨等で濡れてしまうリスク）

②改善のためのアドバイス

ベッドサイドの扉付き棚への保管ができるよう、現状の扉棚の空間利用や、使用頻度が少ないと言われていた床頭台の有効活用をご検討ください。

医療器材の保管方法



①問題となる点

吸痰びんなど段ボール箱で分別保管されていました。段ボール製品は、カビや汚染を拭き取ることが出来ません。清潔物品の保管には不適切です。

②改善のためのアドバイス

拭き取りや洗浄しやすいプラスチック製の容器への保管をお勧めいたします。

廃棄物保管場所



①問題となる点

エレベーターホール前に、蓋なしでゴミワゴンが置かれていました。

②改善のためのアドバイス

- 汚物処理室以外の場所で、廃棄物（感染性廃棄物、一般ごみ等）を管理する場合や運搬時には、患者との接触や清潔ゾーンとの交差防止目的で、ランドリーは蓋つきにしてください。
- 保管スペースは、アコーディオンカーテンや扉等区画した場所の設置をお願いします。